

申請番号 2106

申請年月日：平成 22 年 2 月 15 日	
申請者	ウイング 4 看護師長：大石 直枝
申請課題	食に対する行動障害がある重症心身障害者の体組成・活動量調査～エネルギー必要量は充足しているのか～
研究の概要	食に対する行動障害がみられる動く重症心身障害者の体組成・基礎代謝や一日の推定活動量を測定し、活動・消費エネルギーを把握することによってエネルギー必要量が充足しているのか検討する。 大島分類 17 で BMI18.5 以下の何らかの食に対する行動障害がある重症心身障害者 5 名を対象に、体組成計や歩数計を使用、さらには血糖値の測定を実施する。
判定	承認

申請番号 2107

申請年月日：平成 22 年 2 月 23 日	
申請者	精神科医師：木村 武実
申請課題	Behavioral and psychological symptoms of dementia(BPSD)に対するフェルガード 100M の有効性および安全性の検証的臨床研究
研究の概要	認知症において出現する BPSD に対する介護負担は極めて高く、BPSD 軽減のために従来から抗精神病薬が汎用されていたが、副作用により ADL や QOL が損なわれてきたうえ、循環器系あるいは呼吸器系の死亡率が 1.6～1.7 倍高まる。そこで BPSD 軽減のために塩酸ドネペジル、SSRI、抑肝散、バルプロ酸などの薬剤が投与されるようになったが、様々な副反応により、80～90 歳代の認知症高齢者へのこれらの薬剤の使用は容易ではない。 それに対し、フェルラ酸含有食品のフェルガード 100M (FEL) では副作用が少ないことから、認知症高齢者への負担が軽微で、安全に使用できると考えられる。 今回は BPSD が高度と考えられている前頭側頭型認知症 (FTD) とレビー小体型認知症 (DLB) に対する FEL の有効性および安全性を調べるために前向きオープンラベル研究を行う。
判定	承認